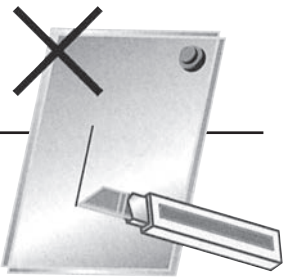
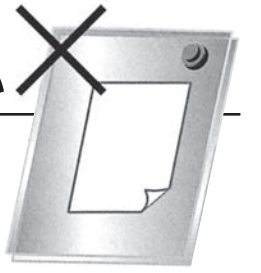
★一枚ガラスと同様、注意を必要とする事項

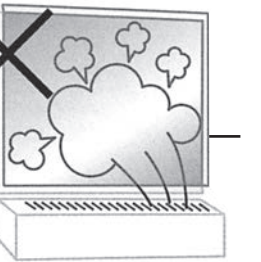
1 お取り扱いについて

お取り扱いや清掃に際しては、通常の一枚ガラス同様、物をぶつけたり、乱暴に扱ったりしない様にご注意ください。

2 キズをつけないでください

ガラスの表面に、カッターナイフなどの硬い鋭利なもので深いキズをつけると破損することがあります。
真空ガラスの場合、すぐには割れず、ある程度時間が経過した後に割れることがあります。

3 ガラス面に加工しないでください

表面に紙などを貼ったり、塗料を塗ったりするなどの表面加工は行わないでください。破損の原因になります。
窓ガラス専用の飛散防止フィルムについても、フィルムの種類や施工できる業者が限定されますので、事前にお問い合わせください。また、フィルムに起因する不具合についてはご容赦ください。

4 冷暖房の吹出し空気を当てたり、ガラスの近くにものを置かないでください

冷暖房の吹出し空気を直接当てたり、室内側ガラスの近くにダンボール等、物を置くと熱割れの原因となります。
一時的な仮置きの場合でも熱割れが生じることがあります。

品質保証について

製品名	保証性能項目	保証期間（製造後）※4	補償範囲
スペーシア® ※1 スペーシア® クール スペーシア® 静 スペーシア® クール静 スペーシア® ST（2008年11月販売終了） スペーシア® ES（2009年7月販売終了） スペーシア® 守（2013年1月販売終了） スペーシア® クール守（2013年1月販売終了）	マイクロスペーサーが落下しないこと。	10年	保証期間内の製品に、保証性能項目を守れない不具合が生じた場合には、代わりの製品を無償で出荷させていただきます。 但し、施工費用につきましては、補償対象外とさせていただきます。 尚、不具合が生じた製品を既に販売中止とさせていただいている場合には、同等品種または近似品種でのお取り替えとさせていただく場合があります。
スペーシア® 21	マイクロスペーサーが落下しないこと。 内部結露（ガラスとガラスの間の中空層での結露）が発生しないこと。		
クリアFit クリアFit 静	マイクロスペーサーが落下しないこと。		

免責事項
（保証期間内でも有償となります）

・弊社指定の標準施工法及び設計上、施工上、使用上、メンテナンス上の注意事項を満たしていない場合
・使用上の誤り及び不当な改造や修理等、人為的原因に起因する不具合
（ガラス表面にフィルムを貼ることや塗料を塗ること等を含みます）
・火災、地震、風水害、その他天変地異に起因する不具合
・品質保証対象外であることを事前にご了承いただいている場合
・実用化された技術では予測困難な現象に起因する不具合
・熱割れなどのガラスの破損
・スペーシアの施工研修を修了した「スペーシア取扱店」以外の工事店によって施工された場合
・取扱説明書のご注意に反する使用上の誤りが認められた場合 ※2
・弊社指定の設計上のご注意に反するご使用上の誤りが認められた場合で、弊社が事前に了承していない場合
・真空層及び中空層に面していないガラス面に発生した結露
・外からの衝撃または使用中にガラス面に付いた欠けやキズが原因である亀裂または破損がある場合
・スペーシア及びクリアFitに弊社のマークが打刻されていない場合 ※3

※1 「スペーシアST II」は2012年6月1日より「スペーシア」へ製品名を変更させていただきました。
※2 取扱説明書は製品に貼付して出荷しています。万一、お手元に届いていない場合はスペーシア取扱店にご請求ください。
※3 製品に打刻されたマークにより、弊社製品であることおよび製造年月日等を確認致します。
※4 補償製品の保証期間について
製品の保証期間は、製造月から10年間とさせていただきます。不具合により補償製品に交換をされた場合でも、補償製品の保証期間は当初の製造月から10年間とさせていただきます。
例)2005年9月の製品を2011年7月に補償製品へ交換された場合、その補償期間は2015年9月までとなります。

日本板硝子お客様ダイヤル
0120-498-023

http://shinku-glass.jp/

スペーシアの詳細は弊社ホームページをご参照ください。

末永くお使いいただくために

真空ガラス スペーシア®
薄型断熱ガラス クリアFit

取扱説明書

このたびは真空ガラス及び真空ガラス関連製品をお買い上げいただきありがとうございます。
真空ガラス及び薄型断熱ガラスは、世界で初めて2枚のガラスの間を真空構造とした、画期的なハイテクガラスです。
ガラスの真空構造化という新しいテクノロジーにより、従来のガラスでは考えられなかった数々の快適性能を実現することが可能となりました。
一方、その取り扱いには一部従来のガラスにはない特別な注意が必要となります。この取扱説明書は、このような特別な注意事項を解説したものです。真空ガラス及び真空ガラスの技術を応用した関連製品をご使用の際は必ず内容をご一読し、大切に保管してください。

再生紙使用2013
07/01 ⑫

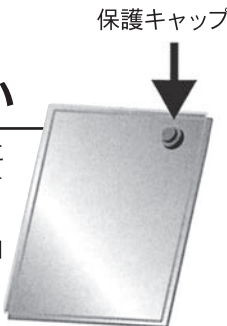
真空ガラス及び真空ガラス関連製品は、通常の一枚ガラスと同様にお取り扱いいただくほか、その特有の構造から、特別にご留意いただきたい項目もあります。ご使用にあたっては、つぎの項目をご一読くださいますようお願いいたします。

★真空ガラス特有のご留意事項

1

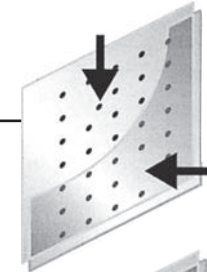
保護キャップに関する事項

保護キャップをはずさないでください

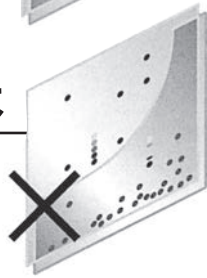
保護キャップは性能を維持するための大切な部品ですので、故意に取りはずしたりしないでください。また保護キャップ部分を破損しますと、規定の性能を発揮できなくなりますのでご注意ください。万一、保護キャップが自然にはずれた場合は、そのまま放置したり、お客様ご自身で再接着したりせずに、速やかに取扱店またはもよりの弊社支店までお知らせください。

2

マイクロスペーサーに関する事項①

若干のズレやヌケは問題ありません

マイクロスペーサーは、ほぼ等間隔に配列されていますが、製法上若干のズレやヌケなどが生じることがあります。その場合でも性能上問題はありません。

マイクロスペーサーに関する事項②

配列が極端に不規則になった場合には

マイクロスペーサーの配列が、突然、極端に不規則になったり、落下している場合は、真空層に異常が生じている可能性があります。お気付きの際は、速やかに取扱店またはもよりの弊社支店までお知らせください。

3 反射像について

真空ガラスは構造上、および熱処理における製造工程上、反射像のゆがみが大きくなりますが、性能、強度への影響はありません。

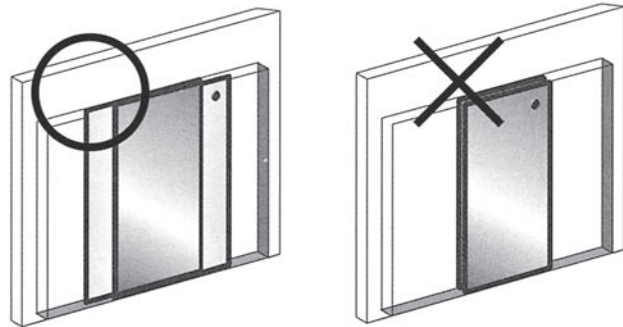
4 携帯電話等の送受信に関する影響

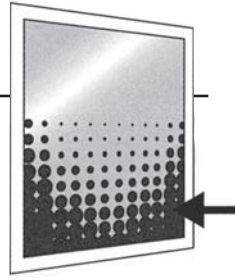
特殊金属膜付ガラスを採用している真空ガラスでは、携帯電話などの電波機器をご使用時、送受信に障害がでる場合があります。

5 ガラス面のソリについて

真空ガラスは、非常に高い断熱性能を有するため、日射や室内外の温度差の影響を受けることで、ソリが発生します。このため、サッシの開閉の際、当たりやこすれの現象が発生することがあります。この現象は一時的なもので、室内側、室外側ガラスの温度差が緩和されることで解消されます。性能、強度への影響はありません。

6 引き違い窓でのご使用にあたって

日差しの当たる引き違い窓などを長時間にわたり開け放つ場合は、内外のサッシ障子が完全に重なり合わないよう、ずらしてご使用ください。真空ガラスは、優れた断熱性能を有するため、内外のサッシ障子間の空気が高温となり、一時的にサッシ障子の開閉が困難になる等の不具合が生じることがあります。

7 結露について

室内湿度が高い場合など、使用条件によっては真空ガラスでも結露を生じることがあります。
この場合、マイクロスペーサーを中心に、水玉模様状に結露することがあります。これは、真空ガラスの構造上、マイクロスペーサーのある位置と無い部分との間に生じる僅かな断熱性能の差による現象です。

8 重量について

リフォームで真空ガラスを採用される場合に真空ガラス製品より薄い一枚ガラスから交換された場合には、ガラスの厚さが増加した分、窓の重量も増加するため、交換前に比べてサッシの動きが重たく感じられることがあります。
ただし、著しくサッシの開閉が困難な場合には、戸車などサッシ消耗部品の経年劣化も考えられますので、その際はご購入先の取扱店まで調整をご依頼ください。